

四万十市事前復興まちづくり計画策定業務に係る公募型プロポーザル方式に対する質問への回答

質問No.	質問内容	回答内容
1	【仕様書P.6】 令和7年度業務として実施する「(2) 職員研修等の実施支援」について、何回程度の実施を想定されていますでしょうか。	1～2回程度を想定しています。
2	【仕様書P.6】 令和8年度および令和9年度業務として実施する「地区ワークショップの運営支援(年3回程度を想定)」について、具体的な対象地区数と、地区別の想定参加者数、場所をご教示ください。	津波浸水想定区域となる2～3の地域(4～6地区)を対象とし、1地区あたり20～30名程度を想定しています。 場所は、市施設又は地区集会所等を想定しています。
3	【仕様書P.4～6】 令和7年度～9年度業務として実施する「事前復興まちづくり計画策定委員会の設置及び運営支援」について、学識者等への謝金は受託者負担でしょうか。その場合、想定する有識者の人数と市の謝金水準についてご教示ください。	学識者等への謝金は、発注者(市)負担です。
4	【実施要領P.4】 企画提案書に掲載する図やグラフのフォントサイズは、10ポイント以下となっても問題ないでしょうか。	問題ありません。
5	【実施要領P.6】 ヒアリングの出席者は5名以内とありますが、説明や質疑応答は管理技術者のみでの対応となりますでしょうか。	管理技術者のみではなく、出席者対応で差し支えありません。
6	【実施要領P.6】 企画提案書を説明する際にパワーポイント等の利用は可とありますが、企画提案書の内容をもとにテキスト内容の取捨選択や図の配置等を変えたうえでのスライド作成は問題ないでしょうか？	企画提案書を基にプレゼンテーションを行うこととしていますので、内容は変更せずに企画提案書の内容をパワーポイントに投影して説明をお願いします。
7	【実施要領P.6～7】 ヒアリングにおいて、プロジェクターとスクリーンは市でご用意いただけるのですが、接続するためのケーブルや、延長コードは提案者で準備となりますでしょうか。	プレゼンテーションに必要なケーブルや延長コードなども準備しますが、機器によって接続できない場合が想定されますので、念のため準備をお願いします。
8	【実施要領P9別表1】 管理技術者と主たる担当技術者の評価基準が示されていますが、照査技術者及び担当技術者の評価基準はないという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
9	【様式3と実施要領P9別表1】 様式3では、上限10件までの記載が可能となっていますが、評価基準では「同種の業務実績が2例以上ある」が最高得点となっています。2例以上の記載があれば、評価は最大であるとの認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
10	【様式4 業務実施体制図】 様式4の注意書きに、「配置予定技術者(管理技術者、照査技術者、主たる担当技術者)については、様式5～7を作成」とありますが、担当技術者は必要ないという認識でよろしいでしょうか。	業務実施体制図上で担当技術者が配置予定となる場合は、様式5～7を準用して任意様式として作成、提出をお願いします。